



平成 28 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 C & F ロジホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 林 原 国 雄
(コード：9099 東証第一部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 武 藤 彰 宏
(TEL 03-5291-8100)

特別利益（負ののれん発生益）の確定及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 11 月 10 日公表の「平成 28 年 3 月期の通期業績予想及び配当予想について」において、経営統合に伴う「負ののれん発生益」として約 3,600 百万円を特別利益に計上する見込みである旨をお知らせしておりますが、このたび「負ののれん発生益」の金額が確定いたしました。

つきましては、当該特別利益（負ののれん発生益）を計上するとともに、平成 27 年 11 月 10 日公表の通期業績予想を修正いたしましたので、併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 負ののれん発生益の金額

4,318 百万円

2. 発生原因

当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日とする株式移転により、名糖運輸株式会社及び株式会社ヒューテックノオリンの共同持株会社として設立されました。この株式移転においては、「企業結合に関する会計基準（企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日改正）」を適用しておりますが、連結財務諸表上、被取得企業である名糖運輸株式会社の時価純資産が取得原価を上回ったため、当該差額を「負ののれん」と認識いたしました。

3. 会計処理（連結財務諸表のみ）

平成 28 年 3 月期第 3 四半期において、特別利益（負ののれん発生益）に一括計上しております。

4. 業績予想に与える影響

当該「負ののれん発生益」につきましては、平成 27 年 11 月 10 日付「平成 28 年 3 月期の通期業績予想及び配当予想について」において公表した連結業績予想に織り込んでおりましたが、精査した結果、予想額 3,600 百万円に対し確定額 4,318 百万円と約 700 百万円の差異が生じたため、親会社株主に帰属する当期純利益の通期業績予想額を修正いたします。

併せて、取扱い物量が堅調に推移していることから、営業収益につきましても通期業績予想を修正いたします。

なお、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の業績につきましては、本日公表の「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」をご参照ください。

平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	69,700	1,600	1,600	4,500	175.16
今回修正予想 (B)	70,000	1,600	1,600	5,200	202.41
増減額 (B - A)	300	—	—	700	
増減率 (%)	0.4	—	—	15.6	

(注) 1. 当社は平成 27 年 10 月 1 日付けで名糖運輸株式会社 (以下「名糖運輸」) と株式会社ヒューテックノオリン (以下「ヒューテックノオリン」) の経営統合に伴い、両社の共同持株会社として設立されました。設立に際して、ヒューテックノオリンを取得企業として企業結合会計を行っているため、当社の平成 28 年 3 月期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) の連結業績予想は、取得企業であるヒューテックノオリンの平成 28 年 3 月期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) の連結業績予想を基礎に、被取得企業である名糖運輸の平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日までの連結業績予想を連結したものとなります。

2. 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上